

仙台市で開催された令和5年度新緑祭にて、 宮城県産の花きのPRを実施

4月29日(土)、宮城県とアース製薬株式会社との包括連携協定の一環として、花と緑への理解を促進するため、仙台市等が主催する新緑祭にブースを出展し、県産花きのPRを行いました。昨年に続き2回目となるこの取り組みは、県が事務局を務める「宮城県花と緑普及促進協議会」と当社が連携し、宮城県産の花苗・ハーブ苗の配布、県内花き産地の紹介パネルの展示を行いました。

また、より園芸を楽しんでもらうために、ガーデニングに関するお悩み解決をサポートする無料のサービス「ガーデニングのお悩み解決ホットライン」の紹介、園芸冊子や試供品等の配布も行いました。



宮城県産のローズマリーやリナリアの苗を配布し、県産花きのPRを行いました。



「ガーデニングのお悩み解決ホットライン」に、多くの方のご登録をいただきました。